

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	CT ガイド下経皮的凍結療法を施行された腎細胞癌患者における長期治療成績に関する後ろ向き観察研究				
1. 研究の目的と方法	腎臓にできた悪性腫瘍（腎細胞癌）に対して、お腹の外から針を刺して腫瘍を凍らせて治療する「CTガイド下経皮的凍結療法」という治療法があります。この治療は、手術と比べて体への負担が少なく、腎臓の機能を保ちやすいという利点があります。しかし、この治療を受けた患者さんが長期間にわたってどのような経過をたどるのか、がんの再発はどの程度起こるのか、腎臓の機能はどのように変化するのかについて、まだ十分に分かっていない部分があります。そこで本研究では、当院でこの凍結療法を受けた患者さんの治療後の長期的な経過を調べることで、この治療法の効果と安全性を明らかにすることを目的としています。新たな検査や治療は一切行いません。				
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。				
3. 対象となる方等	2013年4月1日～2025年6月30日までの期間に東京慈恵会医科大学附属柏病院を受診し、CT ガイド下経皮的凍結療法を施行された腎細胞癌の方。				
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類 (2)試料の取得の方法 (3)情報の種類 (4)情報の取得の方法	試料は使用しません。 試料は使用しないため、該当しません。 年齢、性別、疾患名、治療内容、治療経過、画像データ 診療録や画像診断システムからデータを収集します。			
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。				
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名 氏名	東京慈恵会医科大学附属柏病院 放射線部 樋口 陽大		
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥			
	(3)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ			
	(4)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。			
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025年9月頃～				
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 放射線部 研究責任者：樋口 陽大（ひぐち たかひろ） 電話：04-7164-1111（内線：2040） 対応時間：平日 9:00 ~ 17:00				

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。